

続柄 名前

謹 啓 時下益々ご清祥のことと拝察申し上げます

先般 ○○○○の葬儀に際しましては ご鄭重なるご弔詞並びに

ご芳志を賜り厚く御礼申し上げます

お陰様をもちまして

○月○○日

戒名

○○○○○○○○○○

本日または法要日

七七忌法要を相営みました

ご芳志に対しましては誠に勝手ながらその一部を社会福祉法人読売光と
愛の事業団に寄贈させていただきましたので 何卒ご了承下さいますよ
うお願い申し上げます

親しく拝顔の上御礼を申し上げるべきところでございますが
略儀ながら 書中をもちまして御礼かたがたご挨拶申し上げます

謹 白

令和○○年○○月○○日

○○○○

文中の日付が本日の場合は、法要日

文中が法要日の場合は、○年○月で可

謹 啓 このたび○○○様より ○月○○日逝去されました

故 ○○○様の七七忌にあたり 皆様からお寄せいただきましたご芳

志に対する御礼に替えて ご寄付を賜りました

厚く御礼申し上げます

ご遺族の温かい御志に感謝申し上げますとともに 皆様方のご芳情にこ
たえるべく 今後とも社会福祉の向上発展のため ますます精進いたす
所存でございます

ここに書中をもちまして御礼のご挨拶を申し上げます

謹 白

令和○○年○○月○○日

東京都千代田区大手町一七七一 読売新聞東京本社内

社会福祉法人 読売光と愛の事業団

理事長 水田 邦雄